

## 2012 年上半期（1-6 月）課税出荷数量ヘッドライン

### 1. 市場全体の概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル市場は、東日本大震災の影響の反動や、各社新商品投入効果もあり、プラス（+0.4%）。
- ◆ ビール市場は、プラス（+2.0%）。
- ◆ 発泡酒市場は、マイナス（▲9.2%）。
- ◆ 新ジャンル市場は、プラス（+2.6%）。構成比は 36.6%に。

### 2. キリン社概況

- ◆ ビール・発泡酒・新ジャンル計は、マイナス（▲1.1%）。
- ◆ ビール計は、微減（▲0.5%）。
- ◆ 発泡酒計は、マイナス（▲6.8%）。
- ◆ 新ジャンル計は、プラス（+3.2%）。

#### 《ビール》

- ビールカテゴリーは、マイナス（▲0.5%）となったものの、新食感の生ビール「一番搾りフローズン〈生〉」の発売効果もあり、「一番搾り」はプラスで着地。

#### 《発泡酒》

- 発泡酒カテゴリーはマイナスとなったものの、市場平均を上回った。
- 発泡酒市場に占めるシェアは、上半期として過去最大を記録。

#### 《新ジャンル》

- 新ジャンルカテゴリーは、5年連続でプラスを達成。「のどごし〈生〉」は、主力商品中心の製造体制を敷いて膨らんだ昨年の裏返しがあったが、堅調に推移する「麦のごちそう」に加え、約5割プラスとなった糖質ゼロの「濃い味」が上乘せとなった。

以 上